

# 横越

第 16 号

平成25年9月1日  
(2013)

## コミュニティ協議会ニュース

発行 横越コミュニティ協議会  
事務所 江南区横越出張所  
新潟市江南区横越中央1丁目1番1号  
電話 385-2111



完成まじかのよこごし公園（一部供用）

新体制で出発しました。

会長 本間 一人

平成二十五年度総会が開催され新体制で五月歩き始めました。団体の代表者や自治会の代表者も交代されましたが三役を始め部会長の皆様の留任で新たな出発となりましたのでよろしくお願い申し上げます。

合併設計画もほぼ終わり、巨大なよこごし公園も今年には完成（一部供用）子どもたちの歓声が聞こえるのもすぐ先のことです。そして、目を阿賀野川に転じてください、横雲橋下流部には手すりの付いた自転車道をご覧ください、横越町ではできない事業です。

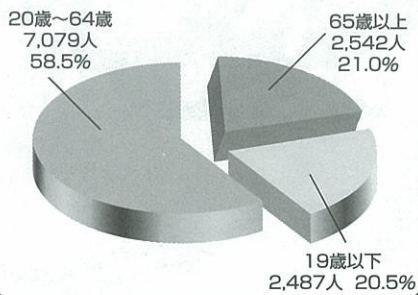
合併効果といえる事業ですがこれからは多くの施設を十二分に活かし地域づくりに活用することが求められます。

地域の皆様と十分にコミュニケーションを図り地域づくりをすすめてまいります。どうぞコミュニティ活動に参加くださいますようお願い申し上げます。

### 横越地区人口構造

◆ 人口 12,108  
男女 5,984  
6,124  
◆ 世帯 4,017

(平成25年6月末現在)  
(住民基本台帳より)





# 更なる都市

## づくりに向けて

副会長 佐藤 正明

平成十七年に大合併して九年目となりました。

合併協議で新潟市と約束された合併建設計画は来年度で終了します。旧横越町は予定された事業は一部を残し大方達成されたことと思います。

今後コミ協として新しい都市づくりをめざし各地の要望、課題等協議を重ねて行く作業を計画します。

皆様方のご意見など「まちづくりワークショップ」等に参加頂きご意見要望をまとめ、市に要望していかなければなりません。ご意見、ご協力をお願い申し上げます。

阿賀野川フラワールインや小阿賀野川サイクリングロードの完成も近く、五頭連峰の眺めや自然を生かした健康づくり、各種のイベントの開催が期待されます。

沢海床固め公園で行われる「おもっしそ阿賀野川」は今年三回目となり十月十四日に盛大に行われる予定であります。

小阿賀野川サイクリングロードの公園整備事業の横越分は今年度で完成であります。

小阿賀野川と能代川の合流する本津の旧渡船場跡には（昭和三十六年に廃止）舟付き場やバーベキュー広場、ト

# 地域貢献としての

## 環境美化事業の実施

まちづくり部会

長谷部 一裕

環境美化対策事業として子どもたちの教育環境改善に資するため、日頃から当コミュニティ協議会の活動に對しましてご理解・ご協力頂いている、横雲会（旧横越町建設業協会）に「横越小学校グラウンド内側溝の清掃作業」を今年度も依頼し、前年度清掃した残りのグラウンド内側溝（約一七〇m）を七月二十日に清掃して頂きました。

当日は、タイヤシヨベルを使用することから心配されたグラウンド状態も良く、少年野球チームが練習する中、

横雲会一〇社総勢二十三名により側溝内に溜まった土砂を取り除き、水溜りや、つまずきそうな危険箇所を敷き均し、午前中に無事に終えることが出来ました。後日、横越小学校長より感謝の言葉を頂きました。また、快く引き受けて頂いた横雲会の皆様、ありがとうございました。

この環境美化事業は、コミュニティ協議会設立以前より、横雲会で地域貢献事業の一環として長年にわたり、道路の空き缶拾い・旧49号線街路樹植栽の剪定作業や横越小学校脇道路側溝清掃などを横越町建設業協会当時から行われてきました。

コミュニティ協議会まちづくり部会はこれからも、環境美化事業を横雲会と協議・協力願いながら、住みよい横越を目指していきたいと思っております。

# 社会福祉協議会

## トピックス

江南区社会福祉協議会

事務局長 吉田 啓一

社会福祉協議会と聞いて、市役所や区役所などと同じ公共団体とお思いの方が多いいのではないのでしょうか。市や区の福祉部門と密接に係わっています

が、営利を目的としない民間組織という位置づけであり、社会福祉法に基づき、すべての都道府県・市町村に設置されているものです。

政令市である新潟市には、社会福祉法人「新潟市社会福祉協議会」が組織され、その中に「各区社会福祉協議会」

が設置されており、江南区社会福祉協議会もその一つであります。

市町村社会福祉協議会は、地域福祉推進の中心的役割を担う団体として、地域のさまざまな福祉ニーズや福祉課題に対して、地域住民や関係機関・団体との協働により、誰もが安心して生活できる福祉のまちづくりを進めています。

具体的には、在宅の高齢者、障がい者の生活を支援するため、訪問介護事業・通所介護事業などの他、ボランティアなどの協力のもと、住民同士の見守り活動や配食サービスなども行っています。また、高齢者、障がい者、子育て中の親子が気軽に集う「サロン活動」など、地域福祉活動の推進に取り組んでいます。

江南区社会福祉協議会におきましても江南区の社会福祉の推進のためさまざまな事業を実施しておりますが、その運営資金の多くは皆様に協力をお願いしています。会員会費や共同募金の配分金などがあります。

これら会費や募金などは、負担いただいた地域などに還元する形で事業が構成されており、社会福祉協議会が用意しておりますさまざまな事業を、地域の皆様方から積極的に活用いただくことにより、生かされてくるものであります。地域の福祉課題や福祉需要などを把握され、社会福祉協議会にご相談いただきたいと思います。一緒に考えて解決策を見つけていきたいと考えています。





イレ、駐車場を整えた「渡し場広場」が完成しました。過日地元で竣工を記念してバーベキュー大会など大勢の参加者で行われました。今後船着き場を活用したカヌー教室や魚釣り大会の開催を予定しております。

将来的には万代橋下流からの観光船が往来するにはこの船着き場の活用が期待されます。

又、二本木地区に整備された「仮称二本木広場」は梨園のど真ん中にゲートボール場や子ども広場など、散歩の途中の休み場として利用されることと思えます。

二本木と亀田を結ぶ、亀田跨線橋は年内に仮復旧の予定であります。

これからはコミ協の役割が増々重要になりますので皆様のご支援とご意見をお願い申し上げます。



## 「教育フォーラム二〇三三」に参加して

教育文化部会 坪谷 さゆり

教育文化部会は、七月六日(土)にユニゾンプラザで開催された「教育フォーラム二〇三三」に参加しました。市教育委員会・地域と学校ふれあい推進課主催で、講演会と市長を交えたトークショーがありました。講師は新潟市出身の青島健太さん、総合司会をお笑い集団「NAMARA」の高橋なんぐさん・金子ボボさん、トークショーでは桜ヶ丘小学校のコーディネーターさんが入り、地域と学校(児童、先生方)の関わり方など例をあげて発表されていきました。

横越地区は地域教育コーディネーターが、中学校は平成二十三年、小学校は平成二十四年から配属され活動していますが、新潟市は全国に先がけて、市内全小・中学校に配属されました。横越コミ協も、小・中学校のコーディネーターからの協力要請に、積極的に対応していきたいと思っております。

秋以降の活動としては、地区公民館さんのイベント(ふれあいウォーク、各講座など)を地域の皆さんがより多く参加してもらえよう働きかけをしたり、教育文化関連の情報を発信していきたいと考えています。地域の皆さんからの要望も、できるだけ取り入れたいと思いますので、「こんなので、どうですか?」と教えてください。よろしくお願い致します。

田んぼの「稲」は、もうすぐ頭をたらし、収穫の時期をむかえます。自然は、多くのことを私たちに教えてくれます。自然を前に、無力であることを思い知らされることもあります。しかし、私たちが自然の一部なんですよね。忘れられないようにしたいです。

## 横越地区

### 区長懇談会 Q & A

【茜ヶ丘公園の除草について】

○茜ヶ丘公園は面積が八〇〇坪あり、肩掛式除草機を導入したがとてもやっていけない。

●どのような防草対策ができるか、建設課と個別に相談してもらいたい。

【地域公民館の在り方について】

○平成二十六年で現行の補助金を見直すというが、地域公民館の在り方について。

●二十六年度末を目標に、これまでの活動の効果を検証し、今後の在り方を検討・整理してまいりたい。

【小阿賀野川堤外地の維持管理について】

○伐採については県がやっている。サイクリングロード除草は六月にやるのが望ましい。堤防法面除草も同時期にお願いしたい。

●小阿賀野川高水敷については県治水課から年次計画で実施する回答をいただいた。小阿賀野川の除草を早く実施するようにに県に要望したい。公園のアメシロ駆除は建設課です。要望があれば対応したい。

【防犯灯のLEDへの切り替えについて】

●いろいろとバックアップしていくので、ぜひ推進していただきたい。

平成二十五年より、1自治会あたりの防犯灯を設置する際の補助金申請上限を一〇灯から二〇灯に拡大、LEDへ切り

替えた場合の電気料金については全額を補助するなど抜本的に改善を図っております。また今年度は予算の範囲内で補助金の追加申請を受け付けますので、担当までご相談いただきたい。

【阿賀野川フラワーラインのトイレ設置について】

○(阿賀野川フラワーライン東町付近、見晴らしゾーンの所は)催しものなどに絶好の場所になる。子どもや女性も来ることになるのでトイレを設置してほしい。

●ここでのトイレ設置について、自転車道の全線開通とみはらしゾーンの利用状況をみて検討します。

【大外環状線の予定について】

○新潟中央環状道路の予定について(横越バイパス)

●正式名称は「新潟中央環状道路」ということになった。現在、赤道から旧国道まで用地買収はほとんど終わっており、平成三十年前半までの供用開始を目指す。その先の国道八号までは都市計画決定されていますが、今のところ事業認可の予定は見えていない。

【阿賀用水路の進捗状況と上町・中央・東町の宅排計画について】

●事業主体の県(旧県土木)に確認したところ、平成二十九年完成を目指して、近く県の農村整備課が説明会を開く予定です。また、東部地域下水道事務所で行っている横越上排水区の雨水幹線整備工事は二十五年中に完了し、二十六年に雨水管渠と道路側溝の取り付け工事を予定しています。また、横越排水区の雨水幹線整備工事については管渠工事の平成三十年度頃完了を目途に進めていきます。

【その他】

○小杉上地内でのカーブミラー設置の要望

○開発許可制度の条例化について

○中央保育園の新設に伴う交通環境の変化に対しての安全確保の要望

○下水道の計画説明会をお願いしたい



よろしくお願ひします

# 平成25年度 横越コミュニティ協議会 協議委員・役員名簿

【◎部会長 ○副部会長 五十音順】

役職等	氏名	所属部会	所属団体等	現・新
相談役	神田勝郎			・現
会長	本間一人		横越地区文化協会	現
副会長	佐藤正明	教育・文化部会	木津自治会	現
〃	田村唯次	健康・福祉部会	横越スポーツ振興会	現
運営委員	残間昇	教育・文化部会 ○	横越小学校 P T A	新
〃	井越正夫	教育・文化部会	横越中学校 父母と教師の会	現
〃	宇野勝幸	まちづくり部会	木津自治会	現
〃		健康・福祉部会	民生委員・主任児童委員	新
〃	菊地隆夫	健康・福祉部会	川根谷内自治会	現
〃	申田貞偉	まちづくり部会	藤山・駒込・うぐいす自治会	現
〃	吉田啓一	健康・福祉部会 ○	江南区社会福祉協議会	新
〃	坪谷さゆり	教育・文化部会 ◎	公募委員	現
〃	仲村義信	教育・文化部会	二本木自治会	現
〃	長谷部一裕	まちづくり部会 ◎	横越異業種交流会	現
〃	原田勤	まちづくり部会 ○	横越商工会	現
〃	本間勤	教育・文化部会	横越新田自治会	現
監事	若生昭男	まちづくり部会	二本木自治会	現
〃	涌井幸一	健康・福祉部会	小杉自治会	現

まちづくり部会	活動内容
	・まちづくり
	・交通安全
	・防犯
	・環境美化
	・イベント ・その他

健康・福祉部会	活動内容
	・健康づくり
	・福祉の推進
	・生きがいづくり
	・その他

協議委員	中村淳一	健康・福祉部会	老人クラブ連合会横越地区協議会	新
〃	熊木惣衛	まちづくり部会	横越美浦交流協会	現
〃	佐藤春善	まちづくり部会	横越地区地域公民館協議会	新
〃	坂井清太郎	健康・福祉部会	横越東町自治会	現
〃	中村正孝	教育・文化部会	沢海区会	新
〃	笹川一郎	教育・文化部会	茜ヶ丘自治会	現
〃	清水忠	まちづくり部会	小杉自治会	現
〃	久保元司	健康・福祉部会	横越新田自治会	新
〃	高橋博	教育・文化部会	沢海区会	現
〃	田村宏	教育・文化部会	藤山・駒込・うぐいす自治会	現
〃	山本直行	健康・福祉部会	横雲ニュータウン自治会	新
〃	中村善太郎	まちづくり部会	横越上町自治会	現
〃	目黒幸子	健康・福祉部会	横越連合婦人会	現
〃	横山幸弘	まちづくり部会	横越東町自治会	現

教育・文化部会	活動内容
	・子育て支援
	・青少年育成
	・公民館活動
	・文化振興
	・国際交流 ・その他

## 横バスより

平成二十一年、横越中学校と横越連合老人会より陳情を受け、交通弱者の為に、しいてはもっと住み良い横越地区を目指して、平成二十二年十一月にスタートした横バスも、早いもので二年九カ月が経ちました。この間、各自治会への協力金のお願いや、頂いた意見を基に、ルートや時間の変更を行い、少しでも利用しやすい横バス運行へと努めております。

二十四年度の運行実績を報告します。

二十三年度比で、利用者数が六二〇〇人増の二四五〇〇人となりました。運行経費二七〇〇万に対する運賃収入も一二・六％から一六・三％に向上してきました。新潟市の補助金が七〇％に決められていますので、まだまだ厳しい状況ではありますが、運行事業者のフィールド観光と共に、目的に向け歩んでいきたいと思っております。

黄色の横バスを見つける度に何人乗っているか気になっしょうがありません。二人、三人乗っていると嬉しくて嬉しくて。住民各位には、これからもご理解ご協力をお願いします。